

令和元年(2019年)10月10日

豊中市長

長内 繁樹 様

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会

会長 高橋 一夫

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の
進捗状況の検証について（答申）

令和元年(2019年)7月8日に本委員会に諮問された、豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の検証について、審議結果を別紙のとおり答申します。

令和元年度(2019年度)
**豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略
の進捗状況の検証等について**

(答 申)

令和元年(2019年)10月
豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会

目次

I. 答申にあたって	1
II. 審議結果	2
1. 豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について	
2. 平成30年度地方創生関係交付金に係る事業報告について	
III. 審議経過	3
IV. 審議会委員	3

1. 答申にあたって

国の地方創生の取組みに合わせ、豊中市は、平成27年（2015年）に「豊中市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」と「豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「豊中市総合戦略」という）を策定しました。豊中市総合戦略では、将来の方向性として「まちの魅力にひとが集い、しごとが生まれ、未来につながる」を掲げ、5つの基本目標を基に取り組みを進められています。

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会は、豊中市総合戦略の進捗状況の検証を通じて、取組みがさらに推進されるよう審議を行っています。

取組みから4年が経過し、当委員会では、次期総合戦略の策定に向け、基本目標や具体的施策のKPI※（以下、「KPI等」という）を設定する留意点や、どういふ施策の効果があつたのかについて、地方創生の交付金を活用した事業の継続性や交付金終了後の市の関わりについて審議しました。

次のとおり審議結果をとりまとめましたので、今後の施策に活かしていただき、魅力あふれるまちにつながることを期待します。

令和元年(2019年) 10月10日
豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会
会長 高橋 一夫

※KPI：重要業績評価指標のこと。組織の目標を達成するための重要な業績評価の指標を意味し、達成状況を定点観測することで、目標達成に向けた組織のパフォーマンスの動向を把握できる。

II. 審議結果

1. 豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

K P I 等の目標達成に向け、昨年度に引き続き待機児童ゼロの維持や、住居地区バリアフリー整備事業の進捗率など概ね順調に進んでいる。

一方、通学路交通安全点検の実施割合は100%を維持しているが、子どもが巻き込まれる事故が多発するなど、社会環境の変化に対応したK P I 等の見直しも必要である。

総合戦略に掲げている人口の減少に歯止めをかける観点では、現在、微増ながら人口は増えている。要因は社会増加数によるものだが、これがどういう政策の効果の結果であるのか、また社会増加数だけでなく自然増加数も検証するなどの検討も必要である。

そのために、社会増加数の分析を行い、転入・転出している人の年齢構成や地域ごとの転入・転出の状況等を検証する必要がある。

その他、次期総合戦略を策定する上では、R E S A S^{*}など、国が提供している統計資料やビッグデータをさらに活用したK P I 等を設定し検証する必要がある。

2. 平成30年度地方創生関係交付金に係る事業報告について

平成30年度（2018年度）が最終年度となる地方創生推進交付金を活用した「一億総活躍社会実現のための豊中チャレンジ就労支援事業」と「一億総活躍社会実現のための自治体間連携による就労支援事業」は、K P I 等の実績値から一定の効果があることが認められる。

2つの事業は、社会参加できない若者などの就労困難者にとって、働く場の選択肢を広げるという意味で、非常に重要であり、民間事業者が自立性をもって今後も引き続き実施できるよう、市としてモニタリングなどを行うとともに、この事業に関わられた人が同じ境遇の人たちに広くP R していくことも検討してはどうか。

今後、交付金を使った事業を検証するときには、K P I 等の実績値の報告と合わせ事業の背景や目的も確認できるようにすることで、より有効な検証が図れる。

※R E S A S：地域経済分析システムのこと。地方創生の様々な取組みを情報面から支援するため、経済産業省と内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)が提供しているもの。

Ⅲ. 審議経過

回	開催日程	内容
第1回	令和元年 7月8日（月）	豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況 の検証の諮問について
第2回	9月17日（火）	答申案について

Ⅳ. 審議会委員

	区分	名前	所属等
1	学識経験者	○ 石川 路子	甲南大学経済学部 教授
2		◎ 高橋 一夫	近畿大学経営学部 教授
3		山下 香	一級建築士事務所 状況設計室 代表
4	商工業団体代表	吉村 直樹	豊中商工会議所 副会頭
5	金融業代表	池田 正和	北おおさか信用金庫 業務推進部 地域支援室 室長
6	報道業代表	古川 圭子	株式会社毎日放送アナウンサー 室 アナウンス部 マネージャー
7	労働者代表	重澤 嘉男	連合大阪豊中地区協議会 議長
8	市民	甲斐 響太郎	

◎会長、○会長職務代理者

※区分ごとに五十音順、敬称略、役職等は令和元年(2019年)6月1日現在